

【国会】

1. 国会は国民から選ばれた代表者たちで構成されているため、憲法第41条において、国権の最高機関であり唯一の行政機関であると規定されている。	×
2. 国会は、それを構成する議員の中から、内閣の首長たる内閣総理大臣を指名する。	○
3. 参議員の任期は6年であり、2年に1度選挙が行われ、定数の3分の1ずつ改選される。	×
4. いずれかの議院において、総議員の4分の1以上の要求があった場合に招集される国会を特別国会という。	×
5. 国会における審議を活性化することを目的として、党首討論（クエスチョン・タイム）が導入されている。	○
6. 法案が法律となるためには、両議員が可決するだけでなく、天皇の裁可を必要とする。	×
7. 各議員の総議員の4分3以上の賛成があれば、国民投票による承認がなくても、国会で憲法を改正できる。	×
8. 法律案について衆議院と参議院で異なった議決をした場合には、両院協議会を開催しなければならないとされる。	×
9. 衆参両院は、国勢調査のための証人喚問を行うことができ、証人は正当な理由無く出頭を拒否したり虚偽の証言をしたりしたとき刑罰を科される。	○
10. 全国民を代表する国会議員は、国会の会期中はいかなる場合でも逮捕されない特権を有する。	×

【内閣】

1. 内閣総理大臣は、国会議員の中から国会によって選ばれるので、衆議院が内閣不信任案を可決したときには、直ちに辞任しなければならない。	×
2. 内閣総理大臣その他の国务大臣は文民であり、かつ、国务大臣の過半数は国会議員の中から選ばなければならない。	○
3. 内閣総理大臣により主宰される閣議では、全員一致ではなく、多数決によって決定がなされる。	×
4. 内閣は法律の内容が内閣の政治方針と一致しないと判断した場合、その法律の執行を拒否する権限を持っている。	×
5. 内閣が締結した条約は、事前または事後に国会の承認が必要とされる。	○
6. 日本国憲法では、国会が唯一の立法機関であるとされているため、内閣は国会に法律案を提出することはできない。	×
7. 内閣は、衆議院を解散した場合、国の緊急の必要があるときには、参議院の緊急集会の開催を求めることができる。	○
8. 政府内の政策の総合調整などを目的として、内閣府という機関が設けられている。	○
9. 2000年代に、いわゆる「構造改革」の一環として、特殊法人の統廃合や民営化が推し進められた。	○
10. 2010年前後では、内閣総理大臣が1年以内に交代するなど政権が落ち着かず、実際に政権交代も起こった。	○

【裁判所】

1. 行政活動について違法性を争う訴訟は、特別裁判所である行政裁判所で審理される。	×
2. 裁判官を罷免するべきかどうかについて裁判する弾劾裁判所は最高裁判所に設けられる。	×
3. 三審制の下では、最終的に最高裁判所が判決するので、下級裁判所は裁判を行うに際して、最高裁判所の意見を参考にする。	×
4. 日本国憲法は、一部の裁判を非公開で行うことができるとしながら、政治犯罪や出版に関する犯罪が問題となる事件の対審については常に公開しなければならない旨を定めている。	○
5. 司法権を有し、最高裁判所は憲法の番人とされているため、どのような事案であっても裁判所は明確な判決を下す。	×
6. 公平・公正な裁判を行うため、被告人は真実をきちんと話さなければならないので、取り調べの質問には全て答えなければならない。	×
7. 1881年の大津事件では、大審院長の児島が政府の圧力に屈しなかったとして司法権の独立を守ったが、担当裁判官に働きかけたことは裁判官の職務の独立は守られなかったとされる。	○
8. 国民の司法参加を促すための日本の裁判員制度は一般市民が有罪・無罪を決めるほか、懲役刑や死刑などの量刑まで判断する。	○
9. アムネスティ・インターナショナルとは、死刑制度の廃止を訴えている非政府組織である。	○
10. 国際世論では死刑を廃止すべきだという議論が高まっているが、最高裁はこれに合わせて日本の刑法上の死刑の規程を憲法で禁止されている「残虐な刑罰」にあたるとした。	×

【地方自治】

1. 日本国憲法では、行政権は内閣に属するとされており、地方公共団体の行政は内閣の行政権の下に属するとされている。	×
2. 地方自治の本旨には、地方自治体の議員や首長が、住民の意思と参加に基づいて選出されることが含まれる。	○
3. 地方自治体が首長の多選を禁じる条令を設けることは、地方自治法によって禁じられている。	×
4. 地方公共団体は地域の実情に応じて、法律に拘束されることなく条令を制定することが認められている。	×
5. 地方自治体は、法律の範囲内で条令を定めて、独自に課税することができる。	○
6. 公選の首長は、議会が不信任案の議決をしたとき、議会を解散して対抗することができる。	○
7. 条令の制定・改廃について、住民が首長に対して直接請求する場合には、原則として有権者の3分の1の署名が必要である。	×
8. 地方自治体の財源のうち国庫支出金は、用途が定められていない一般財源に含まれる。	×
9. 地方分権化を促すための「三位一体改革」の主な柱は、国から地方への財源の移譲・補助金の削減・地方交付税の見直しである。	
10. 住民投票条例に基づいて重要政策の決定に際して行われる住民投票の投票権は、国政選挙の有権者に限定されている。	×

【政党政治】

1. 政党に対して、選挙の際にマニフェスト（政権公約）を作成することを法的に義務づける制度は、現在まで設けられていない。	○
2. 日本の政党政治では、戦後長く、等の決定より議員個人の意思が尊重され、国会の議決の際にも党の決定にとらわれない投票行動が広く見られる。	×
3. 20世紀に入り、普通選挙制が普及すると、有権者の間に大きな利害対立が生じることになり、それぞれの利害や階層に支えられる大衆政党が出現した。	○
4. 第二次世界大戦後、数多くの政党が成立したが、1955年に左右に分裂していた日本社会党の統一につづき、保守合同で自由民主党が誕生した構図が55年体制である。	○
5. アメリカでは、政権についていない政党が「影の内閣（シャドー＝キャビネット）」を組織し、つねに対案を国民に示している。	×
6. 政治とお金による汚職事件として、アメリカの航空機売り込みに関係して5億円の資金提供の見返りとして航空機の導入を行ったリクルート事件がある。	×
7. 政党は、国会議員が所属していても、政党交付金の交付を受けるときには、所属する国会議員の人数などに関して、法律上、一定の条件を満たさなければならない。	○
8. 圧力団体は、特定候補や政党のために、選挙資金や選挙応援の人員を供給するなどして、自らの組織を集票機構として作動させることがある。	○
9. 圧力団体は経済的利益の実現を求めて活動するので、環境保護や人権擁護などの非経済的利益を追求することはない。	×
10. 公務員は国民全体の奉仕者であるため、その地位や職務内容にかかわらず、利益集団に所属することはできない。	×

【選挙と世論】

1. 財産や納税額などにかかわらず、一定の年齢に達した者が選挙権を得られる選挙は、平等選挙と呼ばれる。	×
2. 投票や立候補などに際して、選挙人や被選挙人が権利の行使について責任を問われない選挙のことは、自由選挙と呼ばれる。	○
3. 選挙権は重要な権利であるので、たとえ禁錮刑に処されその刑の執行を受けている者であっても、その権利の行使は認められている。	×
4. 小選挙区制は、小政党にも議席が配分される可能性が高い選挙区制度で、民意を議席に反映させるが、小党分立をもたらす。	×
5. 大選挙区制は政局の安定をもたらすと言われるが、多くの死票を生むという問題がある。	○
6. 1990年代の政治改革により、衆議院議員選挙は小選挙区比例代表並立制に改められている。	○
7. 参議院の選挙は選挙区で立候補者を投票するほか、比例区では政党名もしくは個人名を記入して投票する。	○
8. インターネットを用いた選挙活動は、不正防止の観点からいまだに法律では認められていない。	×
9. 主権者である国民に対して正確な事実を伝えるマスメディアは、知る権利を保障する役割を担っている。	○
10. 支持する政党を持たない無党派層とは、無知によって政治に興味・関心がない人たちのことを言う。	×

【国際社会の成立】

1. 17世紀のヨーロッパでは、国家間の外交はもっぱら宮廷間で行われ、一般の国民はそれにかかわることができなかった。	○
2. グロティウスが『永久平和のために』という著作を執筆し、現代の平和をめぐる議論に影響を与えている考え方を提唱した。	×
3. 国際社会の概念に大きな影響を与えたのは、17世紀にヨーロッパで起こった三十年戦争とそれを終結させたウィーン会議である。	×
4. 人々が国家に帰属していると感じ、国民国家や民族国家を形成しようとする思想をナショナリズムという。	○
5. 第一次世界大戦後、民族自決の原則に大きな栄養を与えたのは、アメリカ大統領ケネディによる平和14原則である。	×
6. 主権国家は他の国家と対等の関係にあり、内政不干渉の原則を相互に承認することで外交や国際法を通じて共存している。	○
7. 安全保障の概念として、戦争を禁止する条約に加盟して違反した国へは集団で制裁を加える集団安全保障から、国家群の軍事力を均衡にさせることで戦争を防ぐ勢力均衡へと移った。	×
8. 国際法には、国家間の合意による条約などの成文国際法と、年月を重ねて繰り返して行ってきたものが法的に認められる国際慣習法に分類することができる。	○
9. 国際社会における国家間の紛争解決のために、第三国の指導者や国際組織の職員などの個人が仲介や調停を行うことは原則として許されない。	×
10. 国際社会において、国家間の紛争を解決するために武力を用いることは、原則として許されない。	○

【国際機関】

1. 国際連盟は第一次世界大戦後のヴェルサイユ条約にて設立が確認された。	○
2. 国際連盟は提唱国のイギリスが不参加だったほか、日本・ドイツ・イタリアなどが途中で脱退するなどの経過をたどった。	×
3. 国際連合総会では多数決制が決定方式として採用されているが、国際連盟総会で採用されていたのは原則として全会一致制であった。	○
4. 国連の安全保障理事会は、侵略行為を行った国に対して経済制裁などの非軍事的措置をとることを加盟国に命じることができる。	○
5. 国連経済社会理事会は、ユネスコなどの専門機関と連携関係を結んで経済や文化、教育、保健などの広範な分野の国際協力に取り組んでいる。	○
6. 国連憲章では、不当な武力攻撃に対する自衛のための武力行使は認められているが、その際に他国が軍事的に協力する集団的自衛権は禁止されている。	×
7. 安全保障理事会の常任理事国と非常任理事国の数はともに変化していない。	○
8. イラクによるクウェート侵攻に対して、安全保障理事会の承認のもと、多国籍軍が派遣された。	○
9. 総会は安全保障理事会が機能しない場合、「平和のための結集決議」に基づき、国際の平和の安全に関する問題を審議することができる。	○
10. 安全保障の考えについて、領土や国益を守る軍事的安全保障から、人間一人ひとりの生活を守る人間の安全保障も提唱されている。	○

【冷戦】

1. 第二次世界大戦後、ヨーロッパの西側をアメリカを中心とする資本主義陣営、東側をソ連を中心とする社会主義陣営の対立が生じた。	○
2. 元フランス首相のチャーチルは、バルト海のシュテチンからアドリア海のトリエステまで、大陸を横切って鉄のカーテンが下ろされていると演説してソ連を批判した。	×
3. アメリカはマーシャル・プランを発表し、西側諸国を経済の面で支援したのに大使、ソ連はコミンフォルムを設立した。	×
4. 軍事同盟として西側諸国で結成した北大西洋条約機構（NATO）は現在も解体されていない。	○
5. 東西両陣営の隣接する地域では分断国家が生まれ、ドイツではソ連によってベルリンに壁が築かれた。	○
6. 1950年には朝鮮戦争が勃発し、日本にも警察予備隊の発足やアメリカの後方支援による特需で景気が回復するなどの影響を与えた。	○
7. 社会主義国の中国とソ連は社会主義革命と国家の建設、民族解放闘争の指導理念をめぐって対立を起し、国境付近で武力衝突まで至った。	○
8. キューバにソ連のミサイル基地が設けられたことから、アメリカのニクソン大統領はソ連のミサイル搬入を阻止しようとしてキューバ海域を封鎖するキューバ危機が起こった。	×
9. 西側陣営を第一世界、東側陣営を第二世界と呼び、米ソの二大陣営に属さない発展途上国を第三世界と呼んだ。	○
10. 1989年のヤルタ会談でアメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が冷戦の終結を宣言した。	×

【冷戦後の国際平和と日本】

1. 東欧諸国は、それまでの社会主義政党を中心とする独裁的な政治体制を廃止し、民主化を進めてきたが、一方で民族意識が高まり内戦や民族対立が生じた国もある。	○
2. 東欧諸国は、政治体制についてはこれまでどおり社会主義としながらも、経済に市場原理を導入する社会主義市場経済体制を目指してきた。	×
3. 冷戦の終結にともない、第二次世界大戦後に生まれた分裂国家の東西ドイツは統一を果たした。	○
4. 現代の民族問題の特徴の一つは、冷戦体制の終結に伴い、それまで潜在的であった民族対立が表面化した点にある。	○
5. 白人政権がアパルトヘイト政策をとっていた南アフリカについては、安全保障理事会が経済制裁措置を決議するなど、国際的な制裁措置がとられた。	○
6. 1990年代、イスラエルとパレスチナ解放機構（PLO）の合意に基づき、国連による聖地エルサレムの管理が実現した。	×
7. カンボジア紛争の解決において、国連によりPKO（平和維持活動）が展開され、これには日本の自衛隊もPKO協力法に基づいて参加した。	○
8. 国連平和維持活動への自衛隊参加は、紛争当事者間の停戦とPKO受け入れ合意、活動の中立性などを条件としている。	○
9. 日本政府は、発展途上国に直接援助する以外に、途上国援助を目的とする国際機関への出資もODAとして実施している。	○
10. 国際協力機構（JICA）は、発展途上国支援のために、各分野の専門家やシニア海外ボランティアの派遣事業に取り組んでいる。	○